

◆ 今週のコメント (感染地域、感染経路については推定を含みます。)

- 腸管出血性大腸菌感染症の報告が1例(10歳未満男性)あり、症状は血便、発熱です。感染地域は国内、感染経路は不明です。本年の累積報告数は9例となりました。
発生状況の週別推移や血清型別患者数などの詳しい情報については、下記URLを御参照ください。
○腸管出血性大腸菌感染症発生状況(衛生環境研究所ホームページ)
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000068305.html>
- レジオネラ症(肺炎型)の報告が3例(70歳代、80歳代及び90歳代いずれも男性各1例)(第24週追加報告分含む)あり、症状は発熱、肺炎等です。本年の累積報告数は11例となりました。
- カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症の報告が2例(70歳代及び80歳代男性各1例)(第24週追加報告分含む)ありました。いずれも感染地域は国内です。本年の累積報告数は20例となりました。
- 梅毒の報告が2例(40歳代男性1例、20歳代女性1例)(いずれも第24週追加報告分)ありました。感染地域は国内、感染経路は性的接触です。本年の累積報告数は33例となりました。
- 百日咳の報告が5例(10歳未満男性1例、60歳代男性1例、10歳未満女性2例及び60歳代女性1例)あり、いずれも感染地域は国内です。本年の累積報告数は48例となりました。

◆ 今週のトピックス: <手足口病>

京都市の手足口病の定点当たり報告数は、警報となった前週の7.21(310例)から増加し、10.65(458例)となりました。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- 二類:結核 7例(肺結核 7例, その他結核 なし, 潜在性結核感染者 なし)うち喀痰塗抹陽性 5例
【1月以降の累積報告数 148例(肺結核 66例, その他結核 36例, 潜在性結核感染者 46例)うち喀痰塗抹陽性 33例】
- 三類:腸管出血性大腸菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 9例】
- 四類:レジオネラ症 3例【1月以降の累積報告数 11例】
- 五類:カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2例【1月以降の累積報告数 20例】
- 五類:梅毒 2例【1月以降の累積報告数 33例】
- 五類:百日咳 5例【1月以降の累積報告数 48例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点43, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0. 14	10
小児科 (降順5位まで)	① 手足口病	10. 65	458
	② 感染性胃腸炎	5. 42	233
	③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1. 77	76
	④ 伝染性紅斑	1. 63	70
	⑤ ヘルパンギーナ	1. 53	66
眼科	流行性角結膜炎	0. 80	8

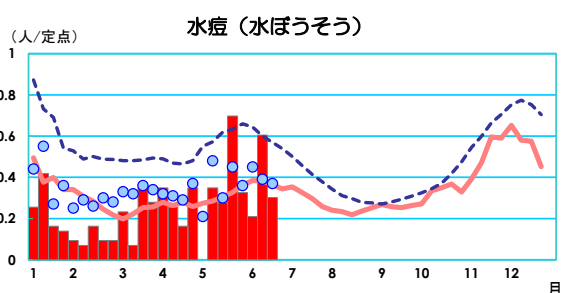
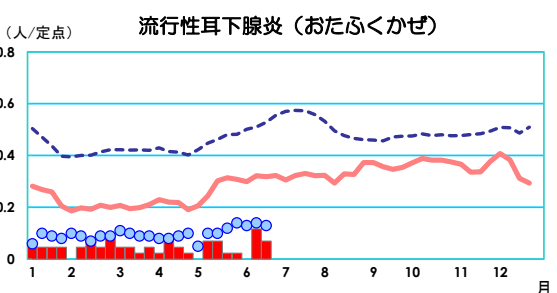
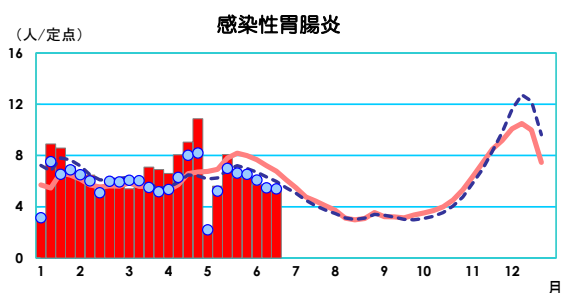
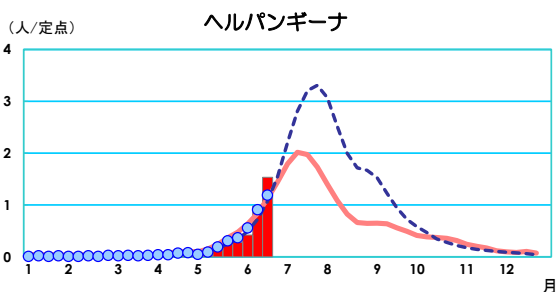
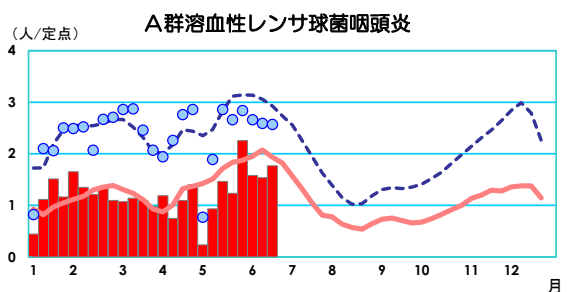
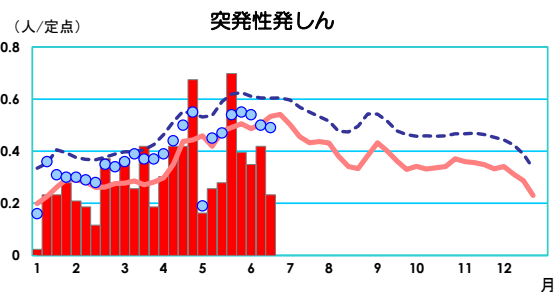
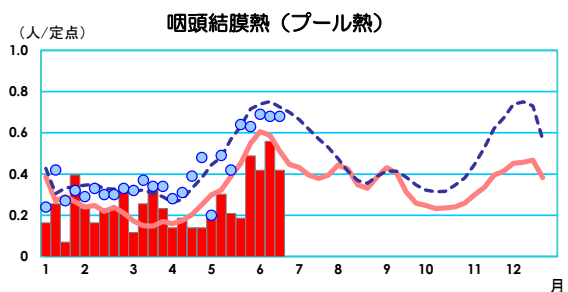
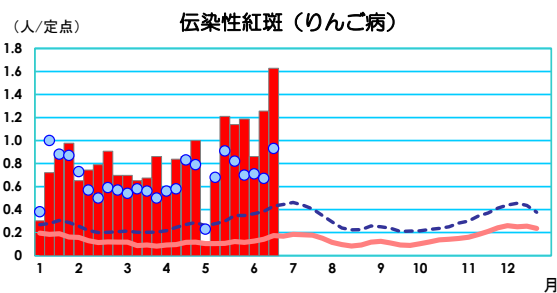
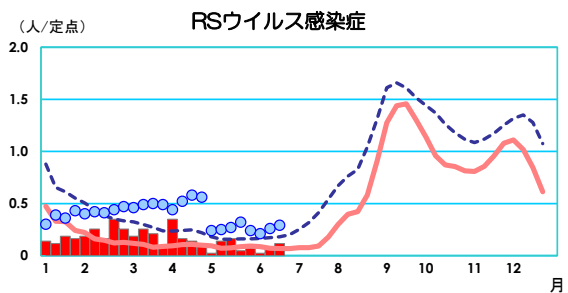
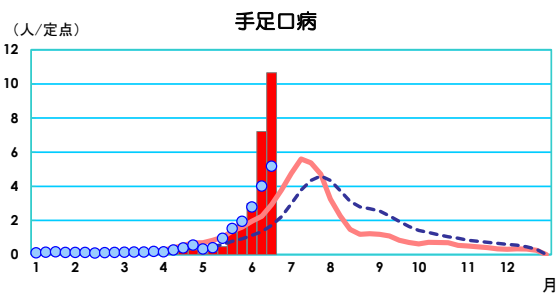
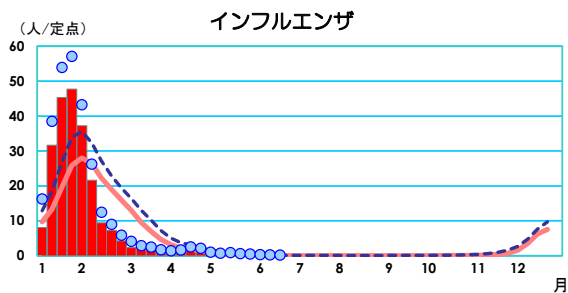
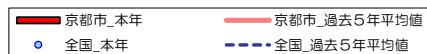
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:<手足口病>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは、2019年6月26日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。
* 感染地域及び感染経路については推定を含みます。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（2019年）



第25週(6月17日～6月23日)トピックス:＜手足口病＞

京都市の手足口病の定点当たり報告数は、警報となった前週の7.21(310例)から増加し、10.65(458例)となりました。全国でも前週4.02から増加して5.18となり、警報基準値の5を超えました。京都市、全国とも7週連続して増加しています(図1)。

定点当たり報告数を過去10年間で比較すると、本年は、京都市及び全国で、この時期としては過去10年で最も多くなっています。京都市と全国では過去のピーク週に若干の違いがあるものの、例年7月頃にピークを迎える場合が多く、本格的な流行期を迎え今後の動向に大いに注意を要します(図2)。

全国の発生状況を都道府県別に色分けし、地図上に表示して見ると、第22週は鹿児島県及び宮崎県、第23週は鹿児島、福岡、佐賀及び宮崎の各県で10を超えるなど九州で多くの報告がありました。前週(第24週)は依然として九州からの報告が多かったものの、中国地方から近畿地方にかけて報告が増えました。今週(第25週)は兵庫(9.84)、京都(9.66)、大阪(9.15)と近畿の府県でも10に近い定点当たり報告数となる他、福井県で15.26など、流行が西日本から北陸の広い範囲に広がっています(図3)。

手足口病はウイルス性の感染症で、ワクチンや特異的治療法はありません。ほとんどは予後良好で数日で快復します。まれに髄膜炎などを起こし重症化する恐れがあるため、高熱や嘔吐を繰り返したり、頭痛がひどい場合は、早めに医療機関を受診して下さい。

図1 京都市及び全国の定点当たり報告数の推移

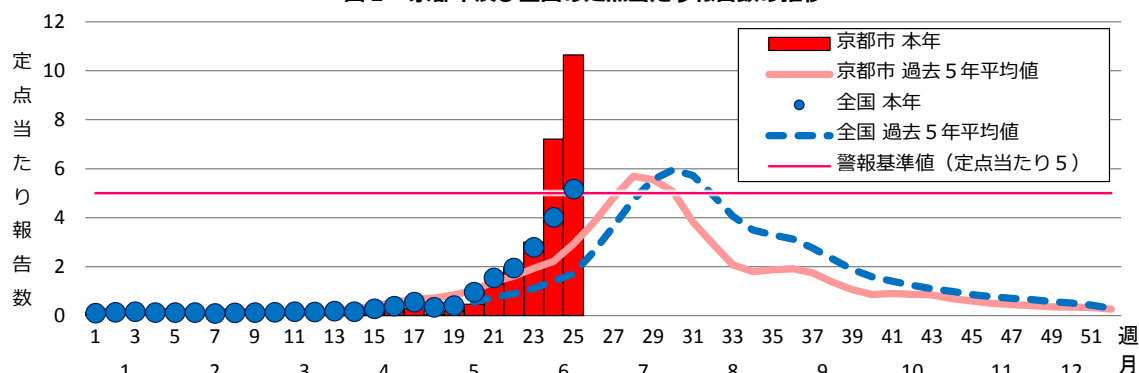


図2 京都市及び全国の過去10年及び本年の推移

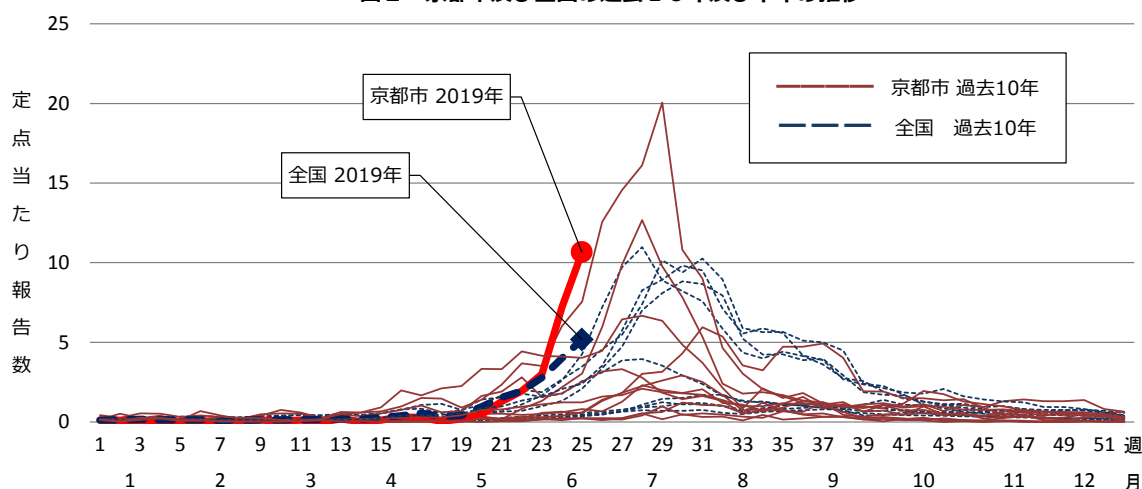
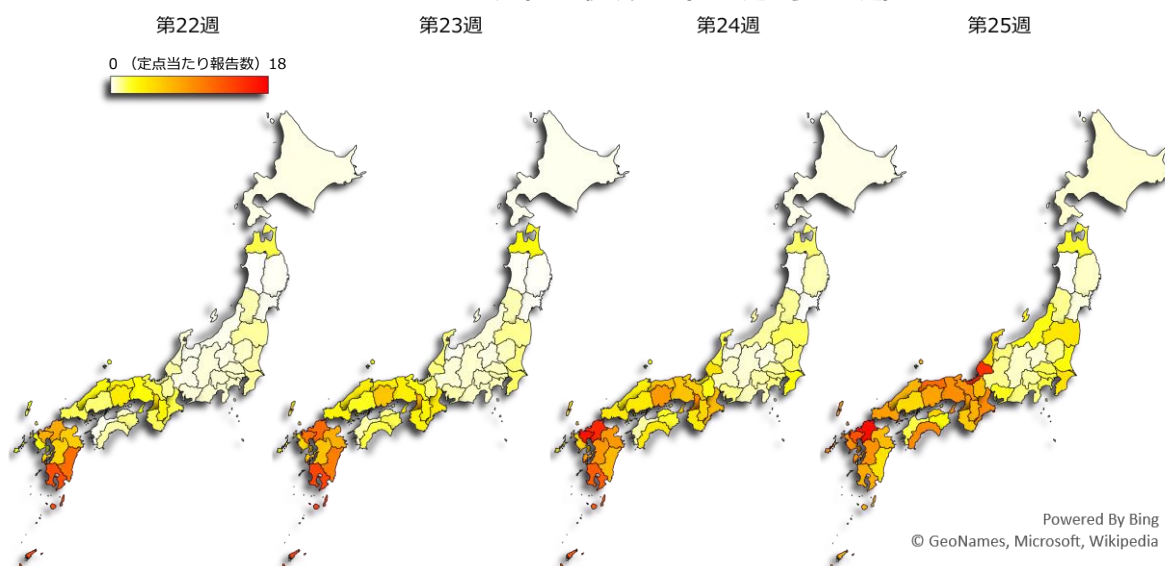


図3 全国の都道府県別推移マップ(第22週から第25週)



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2019年第25週

疾病,行政区別報告数

2019年6月17日～2019年6月23日

データ入手日:2019年6月26日

	インフル エンザ (※1)	R S ウィルス 感染症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌 性 髄 膜 炎 (※2)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プラ ズ マ 肺炎	クラ ミ ジ ア 肺炎 (※3)	感 染 性 胃 腸 炎 (※4)
男女合計																		
北	-	1	-	1	1	-	6	1	-	-	-	-	2					
上京	-	1	1	6	13	4	21	5	1	3	-	-	-					
左京	-	-	-	9	38	3	53	21	-	5	-	-	-					
中京	1	-	-	2	8	2	21	3	-	11	1	-	-	-	-	2	-	-
東山	1	-	-	-	13	-	7	-	-	1	-							
山科	5	-	3	6	-	-	56	-	2	10	-	-	1					
下京	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	-							
南	2	-	1	1	10	-	30	7	-	9	1							
右京	1	1	5	33	24	1	65	11	1	7	-	-	2					
伏見	-	2	6	13	97	1	155	15	5	8	1	-	3					
西京	-	-	2	5	29	2	41	7	1	11	-	-	-					
京都市計	10	5	18	76	233	13	458	70	10	66	3	-	8	-	-	2	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフル エンザ (※1)	R S ウィルス 感染症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細菌 性 髄 膜 炎 (※2)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プラ ズ マ 肺炎	クラ ミ ジ ア 肺炎 (※3)	感 染 性 胃 腸 炎 (※4)
男女合計																		
北	-	0.25	-	0.25	0.25	-	1.50	0.25	-	-	-	-	2.00					
上京	-	0.33	0.33	2.00	4.33	1.33	7.00	1.67	0.33	1.00	-	-	-					
左京	-	-	-	2.25	9.50	0.75	13.25	5.25	-	1.25	-	-	-					
中京	0.20	-	-	0.67	2.67	0.67	7.00	1.00	-	3.67	0.33	-	-	-	-	2.00	-	-
東山	0.33	-	-	-	6.50	-	3.50	-	-	0.50	-							
山科	0.71	-	0.60	1.20	-	-	11.20	-	0.40	2.00	-	-	1.00					
下京	-	-	-	-	-	-	1.50	-	-	0.50	-							
南	0.40	-	0.33	0.33	3.33	-	10.00	2.33	-	3.00	0.33							
右京	0.13	0.20	1.00	6.60	4.80	0.20	13.00	2.20	0.20	1.40	-	-	2.00					
伏見	-	0.29	0.86	1.86	13.86	0.14	22.14	2.14	0.71	1.14	0.14	-	1.50					
西京	-	-	0.40	1.00	5.80	0.40	8.20	1.40	0.20	2.20	-	-	-					
京都市計	0.14	0.12	0.42	1.77	5.42	0.30	10.65	1.63	0.23	1.53	0.07	-	0.80	-	-	2.00	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2019年第25週

年齢階級, 疾病別報告数

2019年6月17日～2019年6月23日

データ入手日:2019年6月26日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上						
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ (※1)	年齢1	10	-	-	-	1	-	-	2	1	2	-	-	1	1	-	-	1	-	-	1	-
RSウイルス感染症	年齢3	5	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1						
咽頭結膜熱		18	-	2	7	5	1	-	2	1	-	-	-	-	-	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		76	-	1	9	10	11	12	10	4	2	4	3	5	2	3						
感染性胃腸炎		233	2	20	36	24	25	20	19	9	13	9	7	22	2	25						
水痘		13	1	-	1	-	1	2	1	4	2	-	1	-	-	-						
手足口病		458	4	51	232	99	40	7	11	6	-	-	1	3	1	3						
伝染性紅斑		70	-	-	1	8	7	8	19	8	8	3	2	4	-	2						
突発性発しん		10	-	2	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ		66	-	8	24	20	7	2	3	-	1	-	-	1	-	-						
流行性耳下腺炎		3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	-					
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎		8	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	2	1	1	-	
細菌性髄膜炎 (※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎		2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳～	15歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	70歳～	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳～	15歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	70歳以上	
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳～	15歳～	20歳以上						
	年齢4	総数	0歳	1歳～	5歳～	10歳～	15歳～	20歳～	25歳～	30歳～	35歳～	40歳～	45歳～	50歳～	55歳～	60歳～	65歳～	70歳以上				
インフルエンザ（※1）	年齢1	0.14	－	－	－	0.01	－	－	0.03	0.01	0.03	－	－	0.01	0.01	－	－	0.01	－	－	0.01	－
RSウイルス感染症	年齢3	0.12	－	－	0.07	－	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	0.02						
咽頭結膜熱		0.42	－	0.05	0.16	0.12	0.02	－	0.05	0.02	－	－	－	－	－	－						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.77	－	0.02	0.21	0.23	0.26	0.28	0.23	0.09	0.05	0.09	0.07	0.12	0.05	0.07						
感染性胃腸炎		5.42	0.05	0.47	0.84	0.56	0.58	0.47	0.44	0.21	0.30	0.21	0.16	0.51	0.05	0.58						
水痘		0.30	0.02	－	0.02	－	0.02	0.05	0.02	0.09	0.05	－	0.02	－	－	－						
手足口病		10.65	0.09	1.19	5.40	2.30	0.93	0.16	0.26	0.14	－	－	0.02	0.07	0.02	0.07						
伝染性紅斑		1.63	－	－	0.02	0.19	0.16	0.19	0.44	0.19	0.19	0.07	0.05	0.09	－	0.05						
突発性発しん		0.23	－	0.05	0.16	－	0.02	－	－	－	－	－	－	－	－	－						
ヘルパンギーナ		1.53	－	0.19	0.56	0.47	0.16	0.05	0.07	－	0.02	－	－	0.02	－	－						
流行性耳下腺炎		0.07	－	－	－	－	－	0.02	－	－	0.02	－	－	0.02	－	－						
急性出血性結膜炎	年齢2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
流行性角結膜炎		0.80	－	－	－	－	－	－	0.10	－	－	－	－	－	－	－	0.30	0.20	0.10	0.10	－	
細菌性髄膜炎（※2）	年齢4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
無菌性髄膜炎		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
マイコプラズマ肺炎		2.00	－	－	1.00	1.00	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
クラミジア肺炎（※3）		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
感染性胃腸炎（※4）		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2019年第25週

週, 疾病別報告数

データ入手日:2019年6月26日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)	90	48	89	71	17	10
RSウイルス感染症	7	2	3	1	3	5
咽頭結膜熱	9	8	21	18	24	18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	63	53	97	68	66	76
感染性胃腸炎	347	271	276	246	230	233
水痘	12	30	14	9	26	13
手足口病	20	55	84	129	310	458
伝染性紅斑	52	49	51	37	54	70
突発性発しん	12	30	17	15	18	10
ヘルパンギーナ	8	11	12	18	42	66
流行性耳下腺炎	3	1	1	-	5	3
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	2	2	5	2	3	8
細菌性髄膜炎 (※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	1	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	2
クラミジア肺炎 (※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)	-	-	-	-	-	-
合 計	625	560	670	615	798	972

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)	1.30	0.70	1.29	1.03	0.25	0.14
RSウイルス感染症	0.16	0.05	0.07	0.02	0.07	0.12
咽頭結膜熱	0.21	0.19	0.49	0.42	0.56	0.42
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.47	1.23	2.26	1.58	1.53	1.77
感染性胃腸炎	8.07	6.30	6.42	5.72	5.35	5.42
水痘	0.28	0.70	0.33	0.21	0.60	0.30
手足口病	0.47	1.28	1.95	3.00	7.21	10.65
伝染性紅斑	1.21	1.14	1.19	0.86	1.26	1.63
突発性発しん	0.28	0.70	0.40	0.35	0.42	0.23
ヘルパンギーナ	0.19	0.26	0.28	0.42	0.98	1.53
流行性耳下腺炎	0.07	0.02	0.02	-	0.12	0.07
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.20	0.20	0.50	0.20	0.30	0.80
細菌性髄膜炎 (※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	1.00	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	2.00
クラミジア肺炎 (※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)	-	-	-	-	-	-
合 計	13.90	12.76	15.19	14.81	18.64	25.08

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。